

質問書に対する回答1

件名) 東北自動車道 楡木バイパス函渠工詳細設計業務

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	道路計画	当該函渠工供用時の鹿沼南バイパスの車線運用（暫定2車線か完成4車線か）を確認させていただきたいです。現鹿沼南バイパスの国道352号への接続道路（東北道並行区間）は、当該函渠工供用後も国道293号（楡木バイパスⅡ期）と接続させる必要がある条件と考えてよろしいでしょうか。	当該函渠工供用時の鹿沼南バイパスの車線運用は暫定2車線です。 なお、函渠工供用後の現鹿沼南バイパスの国道352号への接続道路の運用については考慮する必要はありません。
2	東北自動車道付属物	東北自動車道を横断している水路など付属物は、楡木バイパス完成後は現況復旧（切り回し含む）する必要があると考えてよろしいでしょうか。	現況復旧は必要です。
3	隣接業務について	楡木バイパス道路詳細設計業務は、本業務開始後遅滞なく開始されると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書1-6の記載のとおりです。
4	貸与資料について	地形測量は1/500の精度と考えてよろしいでしょうか。	詳細設計に用いる地形測量は特記仕様書1-5 資料の貸与に示す「測量業務委託293号その37（快安道補）」となり、1/250の精度となります。
5	貸与資料について	地質調査業務でのボーリング実施位置、調査項目をご教示ください。	ボーリング実施位置は交付図書の設計図に示す全体一般図をご確認ください。 また、調査項目は斜めボーリング（オールコア）、垂直ボーリング（オールコア）、標準貫入試験、孔内水平載荷試験、試料採取、土質試験となります。